

【注意】 この書面は、相手方から閲覧又は謄写(コピー)の申請があれば許可されることがあります。

## 事 情 説 明 書 (婚姻費用分担・申立人用)

この書面は、本件調停に関する事項について、事前に事情等をお尋ねするものです。下記の事項に回答し、署名・押印の上、ご提出ください。

	申 立 人				相 手 方			
	氏 名	続柄	年 齢	職業・学年等	氏 名	続柄	年 齢	職業・学年等
① 同居家族 ※ 同居中の家族をご記入ください。		本人		③記載のとおり		本人		③記載のとおり
② 扶養親族 ※ 同居家族以外に扶養親族がいればご記入ください。	氏 名	続柄	年 齢	扶養料(月額)	氏 名	続柄	年 齢	扶養料(月額)
③ 仕事の状況	職業： <input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> パート <input type="checkbox"/> アルバイト  業 務 内 容：				職業： <input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> パート <input type="checkbox"/> アルバイト  業 務 内 容：			
④ 生活状況 ※ 保護や援助等を受けていれば、その金額をご記入ください。	家賃：約 万円 年収：約 万円 (税込み総額)				家賃：約 万円 年収：約 万円 (税込み総額)			
	<input type="checkbox"/> 親族からの援助 約 円 (月) <input type="checkbox"/> 生活保護 約 円 (月) <input type="checkbox"/> その他 約 円 (月)				<input type="checkbox"/> 親族からの援助 約 円 (月) <input type="checkbox"/> 生活保護 約 円 (月) <input type="checkbox"/> その他 約 円 (月)			
⑤ 負債状況 ※ 負債があれば、それぞれが負担している金額をご記入ください。	<input type="checkbox"/> 住宅ローンがある → 月々の返済額 約 円 完済予定時期 平成 年 月ころ <input type="checkbox"/> その他の負債がある → 内容 <input type="checkbox"/> 生活費 <input type="checkbox"/> 自動車 <input type="checkbox"/> その他 月々の返済額 約 円 完済予定時期 平成 年 月ころ				<input type="checkbox"/> 住宅ローンがある → 月々の返済額 約 円 完済予定時期 平成 年 月ころ <input type="checkbox"/> その他の負債がある → 内容 <input type="checkbox"/> 生活費 <input type="checkbox"/> 自動車 <input type="checkbox"/> その他 月々の返済額 約 円 完済予定時期 平成 年 月ころ			
⑥ 高額医療費 ※ 高額な医療費を要する者がいればご記入ください。	氏 名	続柄	病名, 月額医療費等		氏 名	続柄	病名, 月額医療費等	
⑦ 本件に対する意見・希望など	..... ..... ..... .....							

記入者 ㊟

【注意】 この書面は、調停等の準備手続のための連絡表です。相手方にお見せすることはありません。

## 進行に関する連絡表（申立人用）

この書面は、調停等を円滑に進めるために参考とするものです。下記の事項に回答の上、ご提出ください。

1 相手方への通知書を郵送する際の送付先についてご記入ください。	<input type="checkbox"/> 相手方は申立書に記載の住所地に居住しているので、その住所に送付して欲しい。 <input type="checkbox"/> 相手方の居住状況は分からないので、下記の住所に送付して欲しい。 → 郵便番号： 住 所： 送 付 先： <input type="checkbox"/> 相手方実家 <input type="checkbox"/> その他（ ※ 相手方の事前の同意がなければ、相手方勤務先への送付は行いません。 ※ 相手方の電話番号は、 <input type="checkbox"/> 自宅（ - - ） <input type="checkbox"/> 携帯（ - - ）です。
2 この申立てをする前に相手方と話し合ったことがありますか。	<input type="checkbox"/> ある（その時の相手方の様子をチェックしてください）。 <input type="checkbox"/> 感情的で話し合えなかった。 <input type="checkbox"/> 冷静であったが、話し合いはまとまらなかった。 <input type="checkbox"/> 態度がはっきりしなかった。 <input type="checkbox"/> その他（ <input type="checkbox"/> ない（その理由をチェックしてください）。 <input type="checkbox"/> 全く話し合いに応じないから。 <input type="checkbox"/> 話し合っても無駄だと思ったから。 <input type="checkbox"/> その他（
3 相手方は裁判所の呼出しに応じると思いますか。	<input type="checkbox"/> 応じると思う。 <input type="checkbox"/> 応じないと思う。 <input type="checkbox"/> 分からない。 (理由等があれば、記載してください。)
4 調停での話し合いは円滑に進められると思いますか。	<input type="checkbox"/> 進められると思う。 <input type="checkbox"/> 進められないと思う。 <input type="checkbox"/> 分からない。 (理由等があれば、記載してください。)
5 この申立てをするのを相手方に伝えてありますか。	<input type="checkbox"/> 伝えた。 <input type="checkbox"/> 伝えていない。 <input type="checkbox"/> すぐ知らせる。 <input type="checkbox"/> 自分からは知らせるつもりはない。 <input type="checkbox"/> 自分からは知らせにくい。
6 相手方に暴力等がある場合には、記入してください。	1 あなたに対する相手方の暴力等はどうな内容ですか。 <input type="checkbox"/> 大声で怒鳴る・暴言をまく。 <input type="checkbox"/> 物を投げる。 <input type="checkbox"/> 殴る・蹴る。 <input type="checkbox"/> 凶器を持ち出す。 (1) それはいつ頃のことですか。 _____頃 から _____頃 まで (2) 頻度はどのくらいですか。 _____回 2 あなたに対する相手方の暴力等が原因で治療を受けたことはありますか。 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある（ケガや症状等の程度 3 配偶者暴力に関する保護命令について、該当するものをチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 申し立てる予定はない。 <input type="checkbox"/> 申し立てる予定である。 <input type="checkbox"/> 申し立てたが、まだ結論はでていない。 <input type="checkbox"/> 申し立てたが、認められなかった。 <input type="checkbox"/> 認められた。 ※保護命令書の写しを提出してください。 4 相手方の調停時の対応について <input type="checkbox"/> 裁判所内であれば暴力の心配はない。 <input type="checkbox"/> 申立人と同席しなければ暴力をふるうおそれはない。 <input type="checkbox"/> 裁判所職員や第三者のいる場所でも暴力をふるう心配がある。 <input type="checkbox"/> 裁判所への行き帰りの際に暴力をふるうおそれがある。 <input type="checkbox"/> 裁判所に刃物を持ってくるおそれがある。 <input type="checkbox"/> 裁判所へ薬物、アルコール類を飲んでくるおそれがある。 <input type="checkbox"/> その他（
7 裁判所に配慮を求めることがありますか（体調面等）。	<input type="checkbox"/> 申立人 <input type="checkbox"/> 相手方 は、定期的に受診している。または、過去6か月以内に定期的な受診をしていた。 <input type="checkbox"/> 精神科 <input type="checkbox"/> 心療内科 <input type="checkbox"/> その他（ <input type="checkbox"/> その他（

記入者

令和 年(家 )第 号

## 送達場所の届出書

令和 年 月 日

氏名： \_\_\_\_\_ (印)

### 【1】送達場所（裁判所からの郵便物を受け取る場所）

- 申立書記載の住所  
 申立書記載の住所以外の場所

(〒 - )

( \_\_\_\_\_ 様方)

現住所  就業場所  その他 ( \_\_\_\_\_ )

※送達受取人があれば氏名を書いてください。送達受取人 \_\_\_\_\_

### 【2】連絡先電話番号

優先順位 1： \_\_\_\_\_ (  携帯  自宅  勤務先 )

留守時の伝言方法 (いずれかにチェックしてください。)

- 裁判所と名のって伝言して差し支えない。  
 裁判所と名のらないで、担当者名と裁判所の電話番号を伝言してほしい。  
 裁判所の電話番号は伝言しないで、担当者名のみ伝言してほしい。

優先順位 2： \_\_\_\_\_ (  携帯  自宅  勤務先 )

留守時の伝言方法 (いずれかにチェックしてください。)

- 裁判所と名のって伝言して差し支えない。  
 裁判所と名のらないで、担当者名と裁判所の電話番号を伝言してほしい。  
 裁判所の電話番号は伝言しないで、担当者名のみ伝言してほしい。

- 上記記載内容に変更があった場合には、必ず裁判所に届け出てください。  
●転居した場合等でも、変更の届け出がなければ、従前の届出場所等に宛てて文書を発送します。

#### 非開示希望申出について

この書面の記載内容について非開示を希望する場合には、その部分をマーカー等で明示した上で、非開示希望申出書を作成し、ホチキス等でとめて、提出してください。

## 非開示希望申出書

★非開示を希望しても、裁判官の判断により開示される場合があります。

### 【1】別添の書類について、非開示とすることを希望します。

（次のいずれかにチェックを入れてください。）

- 一部（マーカーで色付けした部分）  全部

### 【2】理由は、以下のとおりです（いずれかにチェックを入れてください。）。

- 相手から暴力を受けたため避難している。（ 保護命令発令あり）  
（※保護命令が発布されていない場合は、次欄に暴力の日時や状況を詳しく書いてください。）

- 次のような事情がある。（※ 下記ア～エのいずれかに○を付けてください。）

ア 子供（未成年者）の利益が害されるおそれがある。

イ 自分や第三者の私生活や仕事の平穩を害されるおそれがある。

ウ 自分や第三者の私生活上の重大な秘密が明らかにされることで、社会生活を営むのに著しい支障を生じたり、名誉を著しく害されるおそれがある。

エ 相手に開示することを不適當とする特別の事由がある。

（※ 以下に事情を具体的に記載してください。）

---

---

---

---

---

---

---

---

令和 年 月 日

申立人 /  相手方 氏名： \_\_\_\_\_ 印

#### 非開示を希望する書面の提出の仕方と注意点

- この申出書は、非開示を希望する書面ごとに作成しなければなりません。
- この申出書の直後に非開示を希望する書面をホチキスなどで留めて提出してください。